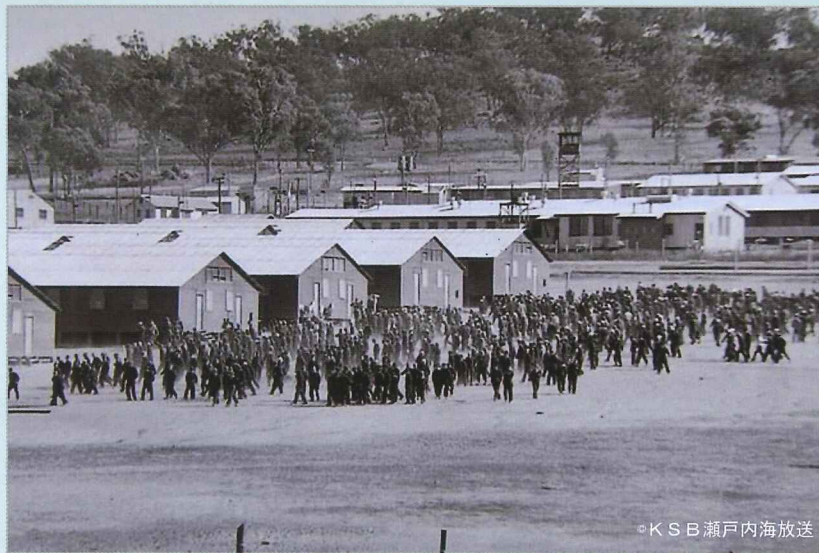
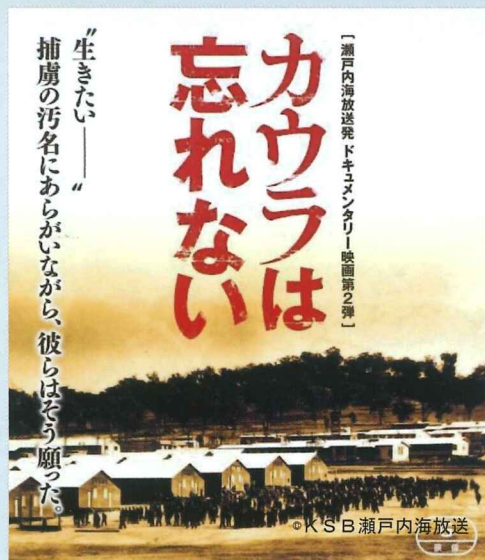


岩手『カウラは忘れない』上映会

「戦後 80 年の今だから伝えたい事がある…映画『クワイ河に虹をかけた男』の満田康弘監督が送るドキュメンタリー・戦争と捕虜シリーズ感動の第 2 弾！

監督 満田康弘 [制作・著作 KSB 瀬戸内海放送]



私たちはドキュメンタリー映画「カウラは忘れない」の上映会を企画しました。

岩手県の人々に映画鑑賞を通して、「絶対再び戦争を起こしていけない。どんな理由があろうとも、戦争を起こしてはいけない。戦争は全てを破壊する。人間が起こす最悪の行為である。また、これを阻止出来るのも人間である」との思いを深める機会になる事を願い、上映実行委員会を立ち上げました。

上映会日時:2025 年 8 月 9 日(土)13 時 30 分 開場

会場 「ビックルーフ滝沢」大ホール 岩手県滝沢市下鞆飼 Tel : 019-656-7811

上映時間 ・ 14 : 00 主催者挨拶 実行委員長 岡田幸助
・ 14 : 10 スペシャルプログラム 「満田監督のビデオメッセージ」
・ 14 : 20 上映開始
・ 16 : 00 上映終了

入場料 ・ 大人 1,000 円、大学生 500 円、小中高生**無料**(無料席先着 100 人 **要予約↓**)

小中高生無料整理券予約用サイト → <https://forms.gle/wZGJ5guKZAsYizqd9>

※小中高生無料席については電話でも承りますTel019-697-3851(8/8(金)17:00 しめきり)



プレイガイド ビックルーフ滝沢 プラザおでって いわて生協(ベルフ青山,ベルフ牧野林)ほか

【主 催】 岩手「カウラは忘れない」上映実行委員会

【共 催】 撫順の奇蹟を受け継ぐ会岩手支部

【後 援】 IBC 岩手放送・岩手朝日テレビ・岩手からアジアを考える会・めんこいテレビ

盛岡ユネスコ協会・河北新報社・滝沢ユネスコ協会・テレビ岩手・読売新聞盛岡支局

岩手県生活協同組合連合会・岩手日報社

【問い合わせ】 高舘千枝子 〒028-3603 紫波郡矢巾町西徳田 7-7 **実行委公式ウェブサイト** →

mail : tchieko@cocoa.ocn.ne.jp tel/fax : 019-697-3851



満田 康弘 (みつだ やすひろ) 監督メッセージ



提供：満田康弘

私はこの映画の監督で、元瀬戸内海放送（本社高松市）の満田康弘と申します。ぜひこの機会に上映を開催していただき、この問題やテーマを知るきっかけにさせていただきたいと思います。

まず1つ目は「クワイ河に虹をかけた男」（2016）です。太平洋戦争中の1942年から43年にかけて、旧日本軍はタイとビルマ（現ミャンマー）を結ぶ泰緬鉄道の建設に着手しました。建設にはイギリス・オーストラリア・オランダの捕虜とアジア労務者を動員。わずか1年4カ月で鉄道は完成しましたが、多大な犠牲を出しました。

この犠牲に胸を痛めたのが倉敷市の元陸軍通訳・永瀬隆さんです。93歳に亡くなるまでに135回もタイを訪れ、贖罪に人生を捧げました。「クワイ河に虹をかけた男」は私が永瀬さんの晩年20年を記録したものです。

戦争を知ることのみならず、永瀬さんが残したメッセージはいわばヒューマニズムそのものでした。和解や巡礼だけではなく、夫婦の絆や老い、次世代の継承にまで描いた作品だと自負しています。

2つ目は「カウラは忘れない」（2021年）です。



©KSB 瀬戸内海放送

1944年8月5日未明、オーストラリア・サウスウェールズ州のカウラで日本人捕虜1104人が集団で暴動。234人の日本人と4人のオーストラリア人が死亡したものです。

この事件はドキュメンタリーや映画、小説、ノンフィクションなどで紹介されていますが、まだまだ日本国内では知られていません。

当作品では日豪の生き残った人々が最後の貴重な証言を残しているのが大きな特徴です。また、高校生の疑問や演劇上の仕掛けによって、「今、ここで自分が事件の当事者だったらどうすればいいのか」を問い直していることも特徴です。この2つの作品は永瀬隆さんから受け継いだものです。

いわば捕虜問題を裏表の立場から描きました。「捕虜は恥ずかしいもの」として、泰緬鉄道では連合軍捕虜の虐待に、カウラでは日本人捕虜の自殺的な暴動に繋がりました。それ故に2本の映画は合わせて観ることでより深い理解になっていくでしょう。

私事になりますが、2021年7月に岡山・高松で、全国で初めて公開になったあと、私は脳出血で倒れました。10日間、意識不明になり、6カ月の間、病院の中で過ごすことになりました。3年半余りの時を経て、ようやく、身体が動くようになり、全国を回って対話をしたいと思うようになりました。右半身の麻痺と言語障害、高度機能障害があり、なかなか難しくもありますが、ぜひご挨拶させていただけますようお願い申し上げます。

上映会会場「ビッグルーフ滝沢」へのアクセス



■路線バス：盛岡駅より約30分（岩手県交通「滝沢市役所行き」乗車「滝沢市役所」下車徒歩1分）
 ■タクシー：盛岡駅より20分
 ■自動車：盛岡ICより15分 無料駐車場有り※駐車可能台数には限りがございます。乗り合わせてのご来場にご協力をお願いいたします。

■「ビッグルーフ滝沢」所在地
 岩手県滝沢市下鶴飼1番地15

■TEL：019-656-7811



←会場の場所
 （ビッグルーフ滝沢公式ウェブサイト アクセス）

©ビッグルーフ滝沢